

MAEBASHI FOCUS

国際交流員 (CIR) ニュースレター

皆さん、ハウディ!

前回のニュースレターでも少し触れましたが、今月、テキサス州と私の故郷について、詳しくお話する機会がありました。外国、特にテキサスの文化に興味を持っている前橋の皆さんと交流できたことは、とても楽しく、貴重な経験になりました!

数か月前に、故郷についてプレゼンテーションをしてほしいと依頼されたのですが、1時間も話すとは聞いたときは、「そんなに長い時間、何を話せばいいんだろう」と少し心配になりました。しかし、少しずつプレゼンテーションを作りながら、話せそうなテーマをいろいろ考えているうちに、だんだんと発表するのが楽しみになっていきました。



また、今回のプレゼンテーションのための調査が、前回のニュースレターを書くきっかけにもなりました。前回は、普段のニュースレターとは少し違った内容だったと思います。私の故郷の人たちは、もちろん地元の歴史をよく知っています。しかし、ボーモントがアメリカの石油産業の発展だけでなく、一般のアメリカ人が鉄道や路面電車を中心とした生活から、自動車を中心とした生活へと移り変わっていく過程にも、どれほど大きな影響を与えたのかを知っている人は、意外と少ないのではないかと思います。

これは、テキサス州全体にも言えることです。テキサスには長く、そして独特な歴史があり、その影響は、現在の多様な文化や地元への誇り、昔から続く伝統、食文化など、さまざまなところに見ることができます。そういった理由もあり、自分の故郷についてお話しできたことを、とても嬉しく思いました。

そして、実際のプレゼンテーションについてですが……まさか、あんなにフォーマルな場だとは思っていませんでした!

事前に確認しておかなかった自分が悪いのですが、会場となったホテルの部屋に入ってみると、皆さんが一番きちんとしたスーツを着ているではありませんか。



ポロシャツとジーンズ姿の私は、突然ものすごく場違いな気がしてきました。(テキサスでは、ジーンズはセミフォーマルな場でも着られることがあるので、ジーンズを選びました。)

とはいえ、いざプレゼンテーションが始まると、自分がかかなり場違いな格好をしているかもしれないことはすぐに忘れてしまい、「こんなに立場のありそうな方々の前で失敗しないようにしなければ!」ということだけに集中していました!

プレゼンテーションでは、テキサスの地理、歴史、文化、食べ物など、さまざまなテーマを取り上げました。また、私の故郷についてもかなり時間をかけて紹介し、その歴史や文化がテキサス全体とどのようにつながっているのかについてもお話ししました。それぞれのテーマの合間には、直前にお話しした内容についてのクイズもいくつか出題しましたが、皆さんに楽しんでいただけたようで良かったです。

1時間があっという間に過ぎていきました。プレゼンテーションの後には質疑応答の時間も設け、参加者からたくさんの興味深い質問をいただきました。皆さんがとても興味を持って話を聞いてくださっていたことが伝わってきて、とても嬉しかったです。今回のプレゼンテーションを通して、皆さんにテキサスについて何か新しいことを知っていただき、これから外国の文化に興味を持っていただければ嬉しいです。

最後まで読んでいただき、ありがとうございました! 今年はこのほかにも、あと2回プレゼンテーションを行う予定です。また機会があれば、そのときの経験についてもニュースレターで紹介したいと思います!

